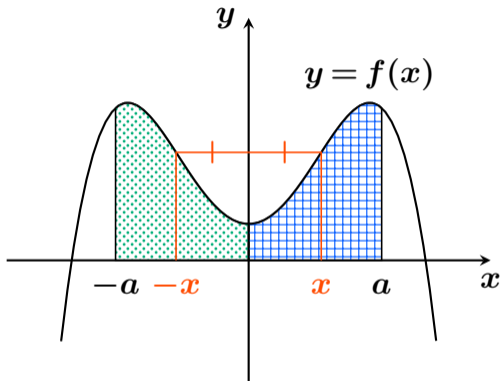


偶関数 (y 軸に関して対称)



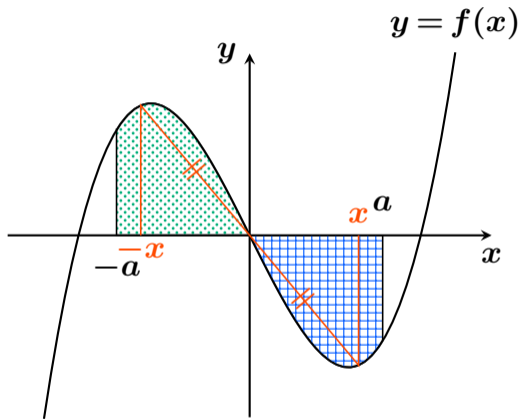
偶関数のときは

$$\int_{-a}^a f(x) dx = 2 \int_0^a f(x) dx$$

y 軸より左の面積 (プラス) と
 y 軸より右の面積 (プラス) は
等しいので、
 y 軸より右の面積 (プラス) の
2 倍になる。

※ 左の面積の 2 倍でもよい

奇関数（原点に関して対称）



奇関数のときは

$$\int_{-a}^a f(x) dx = 0$$

x 軸より上の面積（プラス）と
 x 軸より下の面積（マイナス）
が等しいので、
プラス・マイナスゼロになる。

※ マイナス・プラスゼロの場合もあります。

計算例 1 (偶関数・奇関数の定積分)

$$\begin{aligned}\int_{-3}^3 (x^3 + x^2 + x) dx &= \int_{-3}^3 x^3 dx + \int_{-3}^3 x^2 dx + \int_{-3}^3 x dx \\ &= \text{奇関数} + \text{偶関数} + \text{奇関数} \\ &= 0 + 2 \int_0^3 x^2 dx + 0 \\ &= 2 \left[\frac{1}{3} x^3 \right]_0^3 \\ &= 2 \left(\frac{1}{3} \cdot 3^3 - \frac{1}{3} \cdot 0^3 \right) = 18 \quad \boxed{\text{答}}\end{aligned}$$

計算例 2 (偶関数・奇関数の定積分)

$$\begin{aligned}\int_{-\frac{\pi}{4}}^{\frac{\pi}{4}} (\cos x + \tan x) dx &= \int_{-\frac{\pi}{4}}^{\frac{\pi}{4}} \cos x dx + \int_{-\frac{\pi}{4}}^{\frac{\pi}{4}} \tan x dx \\ &= \text{偶関数} + \text{奇関数} \\ &= 2 \int_0^{\frac{\pi}{4}} \cos x dx + 0 \\ &= 2 \left[\sin x \right]_0^{\frac{\pi}{4}} \\ &= 2 \left(\sin \frac{\pi}{4} - \sin 0 \right) = \sqrt{2} \quad \boxed{\text{答}}\end{aligned}$$